

第 62 回東京高円寺阿波おどり開幕

25 日午後 5 時、東京の夏の風物詩「東京高円寺阿波おどり」がいよいよ始まりしました。JR 高円寺駅周辺に設けられた 8 つの演舞場から、一斉に踊りがスタートしました。今年は、「熱く踊れ その瞳に想いをのせて」をキャッチコピーに、歴史と伝統の次世代への継承をテーマに開催されます。

25 日 17 時、沿道を埋めたたくさんの観衆が見守る中、第 62 回高円寺阿波おどりが開幕しました。今年のテーマは、「熱く踊れ その瞳に想いをのせて」です。今日と明日の 2 日間、JR 高円寺駅周辺の 8 カ所の演舞場を舞台に、延べ 168 連の約 1 万人の踊り手が軽快なお囃子に合わせて練り踊ります。観客も 2 日間で約 100 万人を見込んでいます。

また、セシオン杉並では今年も「阿波おどり物産展」と称し、様々な食べ物や阿波おどりグッズのお店が中庭に登場。さらに、高円寺駅周辺では、徳島や東北の特産グルメを始め、バラエティに富んだ飲食ブースが並び、こちらもたくさんの買い物客でにぎわっていました。

軽快なお囃子と勇壮でカッコイイ男踊りや息がぴったりと合った華麗な女踊りを楽しむもよし、駅周辺のブースで美味しい特産グルメを食べるもよし。夏休みの思い出をつくり、是非、高円寺まで足を運んでみてください。



【問い合わせ先】

NPO 法人東京高円寺阿波おどり振興協会 TEL : 3312-2728